

# 病虫害防除技術情報第5号

令和元年7月12日  
三重県病虫害防除所

**水稻いもち病の感染好適日が続いています。**  
**葉いもちの発生状況を確認し、適期防除を徹底してください。**

1. 対象作物            水稻
2. 対象病虫害名      いもち病
3. 発生状況

6月下旬から、葉いもちの感染好適日(表1)が続き、県内各地で葉いもちが発生しています。圃場を確認して葉いもちの発生状況を把握するとともに、適期防除を徹底してください。

特に、いもち病に弱い品種や、窒素肥料の施用量が過多であるほ場では今後、穂いもちの発生予防を徹底しましょう。

表1 BLASTAM (アメダスデータ利用) による、いもち病感染好適日の予測結果

令和元年	桑名	四日市	亀山	上野	津	小俣	粥見	鳥羽	南伊勢	紀伊長島	尾鷲	熊野新鹿	新宮
6/21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-
6/23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/24	-	-	-	-	●	●	●	-	-	●	●	-	-
6/25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/27	-	-	-	-	-	●	-	●	●	-	-	●	●
6/28	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-
6/29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/30	●	-	●	-	○	○	●	-	-	●	-	-	-
7/01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	▲	▲
7/02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲	-	-
7/03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/04	-	●	●	-	-	-	●	-	●	-	●	-	●
7/05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/06	-	●	●	-	-	-	●	-	●	●	-	-	◎
7/07	-	-	-	◎	-	●	●	-	-	-	-	●	-
7/08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-
7/09	-	-	-	●	-	●	●	●	-	-	-	-	-
7/10	-	-	-	-	-	-	●	-	-	●	-	●	-

- : 葉面の湿潤時間中の平均気温が15~25℃であり、湿潤時間が十分で、当日を含めてその日以前5日間の日平均気温の平均値が20~25℃の範囲
- △ : 湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が20℃未満
- ▲ : 湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が25℃以上。
- : 湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤期間中の平均気温が15~20℃の範囲外
- ◎ : 湿潤時間が、湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間数より短い。
- : 上記のいずれにも該当しない場合

## 4. 防除対策

- (1) 出穂始め~穂揃期に穂いもちへの感染を防ぐため、薬剤を散布しましょう。
- (2) 多発時は、使用時期に注意して追加防除を行いましょう。

## 5. 防除上注意すべき事項

- (1)QoI 剤耐性イネいもち病菌の発生が確認されているので、QoI 剤は同一作期内の連用を避けましょう。
- (2)防除に当たっては、農薬使用基準(使用時期、使用回数)を守りましょう。
- (3) 今後の感染好適日の状況については、三重県病害虫防除所のホームページ(<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>)を参照してください。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。